

20 億人とも言われるムスリム市場

「マレーシアハラル*現地事情調査団」

2013 年 4 月 2 日(火) - 3 日(水)

マレーシア国際ハラル見本市開催期間に合わせて ムスリム市場への参入・投資を支援する視察ツアーを実施

*ハラル認証：イスラム教が摂取を禁じている豚肉やアルコール等を使わないなど戒律に従って製造したことの証明をいう。

J T B グループで法人向けに旅行事業などを展開する株式会社 J T B コーポレートセールス（旧社名：株式会社 J T B 法人東京 東京都新宿区、代表取締役社長：川村 益之）は、マレーシア投資開発庁東京事務所（東京都港区、所長：モハマッド・ハシム）の協力のもと、2013 年 4 月 2 日（火）、3 日（水）の 2 日間、マレーシアのクアラルンプールにて「マレーシアハラル現地事情調査団」ツアーを実施します。

世界のムスリム（イスラム教徒）人口は 2010 年に 16 億人に達し、2030 年には 22 億人と世界人口の約 26.4% を占めると予測されています*1。企業の課題解決や海外進出の支援を手がける当社では、ムスリム市場へ期待を寄せる食品加工産業や化粧品、医薬品業界等の製造業を対象に、ムスリム市場参入には欠かせないマレーシアのハラル事情を視察するツアーを企画しました。

ASEAN 諸国の中でも安定的な経済成長を遂げるマレーシアではイスラム教が国教であり、国策の一つとして「グローバル・ハラル・ハブ」*2 を推進しています。マレーシア連邦政府首相府イスラム開発局（JAKIM）は国の外郭機関としてハラル認証を行っており、マレーシアのハラル認証制度は国際的に高く信頼されています。ハラル認証を受けた企業はマレーシア市場のみならず、その先のムスリム市場への参入拡大が期待できます。また近年、ハラルはトレーサビリティ（製造から流通過程まで）が確立している点からも、環境や衛生、健康面で安全・安心であると理解されるようになり、ムスリム以外の人にとっても更なる需要拡大が見込まれます。

本視察ツアーは、現地最新投資やハラル事情、進出に関する注意点等の説明をマレーシア政府機関ならびに日本の公的機関から受けるとともに、現地企業のハラル商品製造工場の視察や、マレーシア国際ハラル見本市*3 の入場視察、既にマレーシアへ進出している日系企業との交流会等を開催します。クアラルンプール現地発着の参加費用（宿泊代含まず）は 2 日間で 98,000 円です。成田発着の 3 泊 5 日ツアーも用意しています。

- *1 出典：非営利機関 Pew Research Center's The Future of the Global Muslim Population, 2011 年 1 月 27 日発表)
- *2 グローバル・ハラール・ハブ：イスラム教国という特色を生かし、ムスリムが集中している中東や東南アジア市場へのビジネスハブを目指す戦略
- *3 MIHAS：(Malaysia International Halal Showcase：マレーシア国際ハラール見本市) マレーシア貿易開発公社が主催し、2013 年 10 回目となる国際ハラール見本市には毎年 30 カ国以上から 400 社以上が出展、約 70 カ国から 2 万人の来場を数え、ハラール専門展示会としては最大規模

【開催概要】

1. 名称： マレーシア・ミッション「マレーシアハラール現地事情調査団」
2. 主な内容：
 - ・マレーシア政府機関による最新投資・ハラール市場現状の提供
 - ・マレーシア企業ハラール工場視察（ハラール団地もしくは工業団地）
 - ・マレーシア国際ハラール見本市への入場視察
 - ・日本公的機関による現地日系企業進出状況や注意点などの情報提供
 - ・マレーシア政府機関並びに日本公的機関とのネットワーキング構築
 - ・マレーシア進出済日系企業とのネットワーキング構築
3. 開催日時： 2013 年 4 月 2 日（火）、3 日（水）の 2 日間
A コース：日本発着コース <4/1(月)~4/5(金) 3泊5日 成田発着>
B コース：現地発着コース <4/2(火)~4/3(水) クアラルンプール発着>
4. 旅行代金： A コース：215,000 円（大人 1 名様、2 名 1 室利用、空港税・燃油サーチャージ別途）
B コース： 98,000 円（大人 1 名様）
※詳細はマレーシアビジネスサポートデスクの HP に記載されております。
<http://www.it-navi.com/malaysia/>
5. 最少催行人数：16 名
6. 主催： 株式会社 J T B コーポレートセールス
7. 後援： 独立行政法人中小企業基盤整備機構近畿本部
財団法人食品産業センター（予定）

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

J T B 広報室 TEL:03-5796-5833

<一般のお客様からのお問い合わせ先>

株式会社 J T B コーポレートセールス 第五事業部 担当：石毛

TEL：03-5909-8102 FAX：03-5909-8110 E-mail:t_ishige194@bwt.jtb.jp